

土支田勇著「あふれる愛を継いで」七つ森書館

29年前、横浜に米軍ジェット機ファントムが墜落。
パイロット2人はパラシュートで脱出。
パイロットは無傷、住民9人が死傷。

自衛隊はパイロットを保護しましたが、死傷者は放置。
機密保持のため、米軍は墜落現場に住民を近づけません。
ファントムのパイロットがハンドルを切れば海に落ち、
住宅に落ちることはありませんでした。

26歳のお母さんの和枝さん、3歳の裕君、1歳の康君、
和枝さんの義妹の頭上でした。お母さんとは別の病院に運ばれた裕君は、おばあちゃんに
「水が飲みたい・ばあちゃん バイバイ」といって、夜中、亡くなりました。片言の康君は、
「パパ・ママ・じいちゃん・ばあちゃん、」といって、裕君の4時間後に亡くなりました。
和枝さんは84人の皮膚を体の80%に移植され、辛さに耐えましたが、4年後亡くなりました。



日米安保条約で家族を奪われたおじいちゃんが、和枝さんとの愛・約束を継ぐ記録です。

自民党憲法草案に反対です。日本に戦争力をもたせ、人権を侵害します。

- ✖ 自民党憲法草案9条2項と有事体制は、アメリカが戦争すると米軍支援戦争ができる条文。
日本は米軍支援のために局地戦争を行い、米軍基地への報復攻撃を受けるのでしょうか。
戦争開始権限がわからず、相手国への開戦宣言なく戦争し、開戦条約（1907）に反します。
- ✖ 自民党憲法草案12条は、「公益・公の秩序のために人の自由を制限」します。
公益・公の秩序の基準は誰が判断するのでしょうか。歴史が勝ちとってきた「国民の自由と権利」に逆う恥ずかしい条文。国家のために国民主権や自由・財産が侵害されます。
- 軍隊・武装に税金を使わず、エネルギー・食料の自給に税金を使い平和に貢献してほしい。

もし、世界が100人のこどもだったら、31人は栄養がじゅうぶんではなく、22人が予防接種を受けられません、8人は5才まで生きられません。障害を持っている子は7人です。

日本は、世界の貧困をなくす・生命を育むことで平和政策を推進する。

国の軍事力による安全ではなく、人と人がつながる国際協力による平和を創りたい。
積極的な平和政策・人が生きるための政策を進める国・嵐山町でありたいと願います。

埼玉県で初の情緒障害児短期療育施設
仮称「子どもの心のケアハウス」（国立女性
教育会館職員宿舎跡地）の起工式が、1月
24日ありました。虐待の報道が続きます。
犯罪統計は犯罪数は減少、
家族間の犯罪は増加。
子育てが困難な家族に
やさしい手がさしのべられ、
子どもの傷が癒え、社会で
自立した生活ができるように。



嵐山町も入札改革が必要です。

2005、2006年の工事契約入札顛末を調査。
予定価格に対しての落札率は95.2%。
事業者間での談合が疑われます。価格だけの入札
では、事業者間での談合の疑いは避けられません。
価格、地域貢献度、働く人の生活保障、環境への
配慮度などを点数化して、事業者を決定する制度
で、格差社会・環境問題などを解決する方向を